

備前市事務事業評価シート

(平成25年度事業)

事業の概要		根拠法令・例規等	消防法令
事業開始年度	昭和46年度～		
総合計画 大項目基本構想	04	土台となる政策「安全・安心」	
中項目基本計画	05	安全で暮らせるまち	
小項目施策	16	消防・防災体制の強化	
事務事業名	03	消防施設整備事業	
問担当課(室)	危機管理課		
合先職・氏名	消防防災係長 岡村 巧		
電話	64-1809		
このシート作成に要した時間	0.5 時間		

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	地域住民	
目的(何のために)	消防活動を行うため、消防団機庫、防火水槽などを整備することにより、火災等の災害を軽減することを目的とする。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	消防水利の充足と消防機能の確保	

事業の実績			Do
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	消防施設整備工事	消防団機庫、防火水槽等消防施設の整備	○

事業費等	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
事業費	千円			
必要人員	人			0.08人
事業費計	千円	0	0	564
決算額	国庫支出金			
	受益者負担			
	繰入金			
	市債			
	その他(財産収入)			
一般財源	千円			564
受益者負担比率	%	-	-	-

結果指標	結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標	結果指標量				
	対前年比	%	-	-	-
	活動コスト	円	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	単位当たりコスト	円	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

事業の成果		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
成果指標名	目標値(A)					
	実績値(B)					到達目標値
	達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
成果指標設定の考え方・式や説明						
消防機具庫の管理は、常に使用可能な状態とするため修繕を行っており、成果指標は設定し難い。						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input checked="" type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	必要性	<input type="checkbox"/> 単位の当りコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPQ、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い	

進行年度(H26年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
		○					
説明	最低限の修繕で、現状を維持する。						

総合評価		総合評価
消防器具庫が74箇所あり、団員数や活動実態に合わせて、統廃合を検討する必要があるが、地域での防災活動拠点としての機能もあり、最低限の維持管理をしていく。		総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い

平成27年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
		○					
取組目標	機具庫の整備を行うと同時に、災害時支障をきたさないよう、最低限の維持管理をしていく。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標がある成果指標に留意しな